



「三島村と出会えてよかった！」

～しおかぜ留学生は三島村でたくさんのことを学んでいます～

しおかぜ留学生が留学して思ったこと、学んだことなどを地元の新聞「南日本新聞」の投稿欄にたくさん投稿してくれていますので紹介します（学年は掲載当時です）。

留学を考えている「あなた」「保護者の皆さん」、ぜひ参考にしてください！

[2025年度]

【掲載内容】

[題 名]	[掲 載 日]	[出身都道府県]
1 初めてがたくさん	2025年 5月17日	鹿児島県

初めてがたくさん

三島竹島学園 8 年生

僕は、4月から竹島に留学をしています。

初めはとても緊張しましたが、周りの人のサポートもあり、楽しく過ごせています。竹島に来て初めに思ったことは「名前のとおり、島にはほぼ竹しかない」ということです。

島は竹で覆われており、普通の木が珍しいくらいです。こんな景色を見たのは初めてでした。

竹島には、二つのガジュマルが結び付いた「縁結びのガジュマル」と言われている木があります。垂れているつたを触りながら願い事をする、願いがかなうと言われています。

学校では、授業や昼休みにみんなでジャンベをたたきます。ジャンベとは、ヤギの皮で作った太鼓で打楽器のことです。

みんなが教えてくれたおかげで3曲のうち1曲を覚えることができました。

僕は竹島のような自然豊かなところに来ることができてとてもうれしいです。中学2年生として年下をまとめていきたいです。



(2025年5月17日 掲載)